

# 平成28年度 海外研修 研修報告

## 茂山高校

私たちは2日目に茂山高校に行きました。

茂山高校ではお互いが練習してきた歌を披露しました。茂山高校の生徒の方々はとても歌が上手く、心に残るような歌声を聴かせていただきました。交流ではお互いに言葉が通じないこともありましたが、何とか会話をすることができました。私のパートナーの方もスマートフォンを使用しながら日本語訳をしてくれました。この交流は良い経験になったので、また交流したいです。この交流は大切なものだとして深く実感しました。



## ナザレ園

3日目にはナザレ園に訪問しました。

私たちはナザレ園の方々に喜んでもらえるよう「しあわせなら手をたたこう」や、「上を向いて歩こう」、「カエルの合唱」などのなじみのある曲を披露しました。他にもおばあちゃんとお手玉や紙風船、折り紙やあやとりなどをしました。私たちもおばあちゃんと一緒に楽しむことができました。これを機に次の学年の人にもナザレ園に行き、おばあちゃんに触れ合い大切なものが何なのかを知ってほしいです。そして日本の歴史を学んできてほしいです。



## NANTA

3日目の夜にはNANTAという韓国のミュージカルに似たものを見てきました。パフォーマンスはとてもキレイの良い動きで私たち観客を楽しませてくれました。包丁さばきや歌声は綺麗でした。中でも特に印象に残っているのは、最後の場面で5人全員が太鼓を使って演奏していたことです。迫力のある太鼓の音で観客を魅了させていました。その中に1人女の人がいたのですが、その人はとても魅力的な方で他の男の人にはない良さがありました。NANTAでは日本以外の音楽文化を学ぶことができました。



# 6班 研修報告

## 【研修内容】

私たち6班はソウル駅と明洞で研修を行いました。まず、ソウル駅で、現地ガイドのイヒャンスクさんと合流し、ソウル駅の免税店で化粧品を買いました。商品の他に特典でいろいろなものをたくさんくれたので、嬉しかったです。それと同時に日本では特典をたくさんつけてくれるところは少ないので文化の違いに驚きました。その後すぐに、地下鉄で明洞へ移動しました。地下鉄はとても混んでいて、はぐれないようにするのに必死でした。つり革の数が少なかったのが印象的でした。明洞についてすぐ、お昼ご飯にチムタクを食べました。チムタクとは、鶏の甘辛煮のことで鶏肉のほかに野菜と韓国春雨が入っていました。私たちはチムタクという料理を知らなくて、どのような料理が来るのかドキドキしていました。しかし、食べてみるととてもおいしくみんな気に入り、黙々と食べていました。次に、明洞の街の中で買い物をしました。明洞は竹下通りのような雰囲気漂う街で興奮しました。私たちは主に、目的としていたアディダスショップとナイキショップを周りました。それぞれTシャツやパーカー、ジャンパーなど自分たちのほしかったものを購入しました。その後、スーパーへ行きお菓子や海苔などお土産を買いました。たくさん歩いて疲れたので、夜ご飯は食べませんでした。

## 【まとめ】

私たちは今回の自主研修を通して、日本とは違う韓国の文化に驚かされてばかりでした。韓国人たちはみんな日本語が上手くてびっくりしました。ガイドのヒャンさんがとても優しく、私たちのために一生懸命案内をしてくれました。また、混んでいるお店の中では荷物を持ってくれてとても素敵な人でした。別れが悲しいと思うくらい仲良くなることができました。海外に行くことで日本では学ぶことができないことがたくさんあるので、後輩たちにも絶対同じ経験をしてもらいたいです。このような体験をさせていただき、本当にありがとうございました。